

准教授 児玉 富美子

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	Introduction: クラスの進め方、グループ分け、6週目から入るトピックについて協議及び意見交換	児玉富	
2	自他の認識と人称、日本語と	児玉富	各自の日常生活で使われている人称詞を考察する。

	他言語の比較		
3	呼びかけ表現等	児玉富	日常会話の中での呼びかけ語とその背景にある人間関係を考察する。
4	応答詞、あいづち等	児玉富	考察、討議、発表
5	相互行為と認知及び言語変化 例.意味のしくみ	児玉富	考察、討議、発表
6	相互行為と認知及び言語変化 例.ことばと年齢差、若者言葉 等、	児玉富	考察、討議、発表
7	相互行為と認知及び言語変化 例.ことばと状況さ	児玉富	考察、討議、発表
8	相互行為と認知及び言語変化 例.ことばと性差	児玉富	考察、討議、発表
9	相互行為と認知及び言語変化 例.ことばのイメージ	児玉富	考察、討議、発表
10	相互行為と認知及び言語変化 例.ことばと含意	児玉富	考察、討議、発表
11	相互行為と認知及び言語変化 例.ことばと地域差（方言）	児玉富	考察、討議、発表
12	相互行為と認知及び言語変化 例.日本語と外国語等	児玉富	考察、討議、発表
13	患者と医療従事者の談話	児玉富	考察、討議、発表
14	Review	児玉富	レポート提出
15	総括・まとめ		

	(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書	社会言語学への招待（社会／文化／コミュニケーション）	田中春美、田中幸子編	ミネルヴァ書房
参考書	プリント資料配布、クラス適時指示		

【成績評価方法・基準】

出席状況、報告／発表（ハンドアウトも含む）／討論内容、レポートによる総合評価

【備考】(担当教員に対する質問等の連絡方法)

第一回目のクラスで、連絡方法等クラスの進め方について説明、受講者は必ず出席すること。ゼミ方式。希望者が多い場合は人数制限有り。受講希望者は、この授業に対する関心点を1枚（B5）に書いて、第1回目のクラスで提出すること。上記予定表（tentative schedule）は、受講者の希望分野等も考慮するため、適時内容変更の可能性有り。